Walden Research Japan

URL: https://walden.co.jp/
執筆者： 室谷 吉行／前田 裕介
E-mail: info@walden.co.jp
Tel: 03-3553-3769

# レスターホールディングス（3156）

| 連結通期（百万円） | | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | EPS（円） | DPS（円） | BPS（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| FY03/2021 | | 323,815 | 6,238 | 5,689 | 4,054 | 134.85 | 85.00 | 2,441.16 |
| FY03/2022 | | 399,590 | 7,588 | 6,711 | 5,957 | 198.12 | 100.00 | 2,580.33 |
| FY03/2023会予 | | 465,000 | 13,000 | 12,000 | 7,000 | 232.80 | 100.00 | - |
| FY03/2022 | 前年比 | 23.4% | 21.6% | 18.0% | 46.9% | - | - | - |
| FY03/2023会予 | 前年比 | 16.4% | 71.3% | 78.8% | 17.5% | - | - | - |
| **連結半期（百万円）** | | **売上高** | **営業利益** | **経常利益** | **親会社株主に帰属する四半期純利益** | **EPS（円）** | **DPS（円）** | **BPS（円）** |
| 1Q-2Q FY03/2022 | | 192,616 | 3,417 | 3,240 | 3,956 | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2022 | | 206,974 | 4,171 | 3,471 | 2,001 | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2023 | | 239,795 | 8,450 | 8,479 | 4,632 | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2023会予 | | 225,205 | 4,550 | 3,521 | 2,368 | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2023 | 前年比 | 24.5% | 147.3% | 161.7% | 17.1% | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2023会予 | 前年比 | 8.8% | 9.1% | 1.4% | 18.3% | - | - | - |

出所：会社データ、弊社計算

## 1.0 エグゼクティブサマリー（2023 年 1 月 11 日）

**あらゆるニーズに対応**

エレクトロニクス総合商社のレスターホールディングスにおいては、短期的な業績動向において大幅な増益が達成されている一方、あらゆるニーズに対応できる「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」としての事業展開を進捗させることをもって中長期的な成長を達成していくことが計画されている。為替が円安に振れていることに加えて好採算の半導体特需が継続していたこと、更には、2022 年 3 月期第 2 四半期から連結子会社としている株式会社 PALTEK による寄与も加わり、2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間においては、前年同期に対する大幅な増益が達成されている。また、当初の会社予想の前提を大幅に上回る着地となったとされており、通期の会社予想は大幅に増額修正されている。ただし、第 2 四半期累計期間における上振れ幅を反映させている部分が増額幅のほとんどを占めており、下半期に対する会社予想の前提は概ね据え置かれている模様である。一方、同社は、現状において主力となっている半導体や電子部品の販売に留まらず、仕入れた半導体などを組合せてモジュールとして販売することに加えて、機器やソリューションに対する関与も拡大させていくことを通してより大きな付加価値の創造を推進していくとしている。また、これと同時に社会課題の解決を進めていくとのことである。具体的な社会課題の事例としては、「カーボンニュートラル」、「食糧危機／フードロス」、「防災レジリエンス」、以上が挙げられている。

IR 窓口：広報・IR 部長 田島 芳樹（03-3458-4619／irpr@restargp.com）

## 2.0 会社概要

**「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」**

| | |
|---|---|
| 商号 | 株式会社レスターホールディングス<br>Web サイト<br>IR 情報<br>最新株価<br>Restar Holdings Corporation |
| 設立年月日 | 2009 年 10 月 1 日 |
| 上場年月日 | 2022 年 4 月 4 日：東京証券取引所プライム市場（証券コード：3156）<br>2009 年 10 月 1 日：東京証券取引所第 1 部 |
| 資本金 | 4,383 百万円（2022 年 9 月末） |
| 発行済株式数 | 30,072,643 株、自己株式内数 4,336 株（2022 年 9 月末） |
| 特色 | ● UKC ホールディングスとバイテックホールディングスが経営統合（2019 年 4 月）<br>● 2022 年 3 月期第 2 四半期より株式会社 PALTEK が連結対象<br>● 大規模太陽光発電所（メガソーラー）の総発電量が持続的に拡大中 |
| 事業セグメント | Ⅰ. 半導体及び電子部品事業（デバイスの販売／EMS の展開）<br>Ⅱ. 調達事業（サプライチェーンマネジメントをサービスとして提供）<br>Ⅲ. 電子機器事業（電子機器及びシステム機器の販売・設置）<br>Ⅳ. 環境エネルギー事業（エネルギー／新電力／植物工場） |
| 代表者 | 代表取締役 CEO：今野 邦廣 ／ 代表取締役：高橋 忠仁、朝香 友治 |
| 主要株主 | 株式会社ケイエムエフ 17.79%、株式会社エスグラントコーポレーション 9.63%、日本マスター信託口 8.68%（2022 年 9 月末、自己株式を除く） |
| 本社 | 東京都品川区 |
| 従業員数 | 連結 2,788 名、単体 106 名（2022 年 9 月末） |

出所：会社データ

## 3.0 経営理念と将来展望

**社会の発展に貢献**

同社は、その経営理念において「情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、社会の発展に貢献します」をミッションとして掲げている一方、あらゆるニーズに対応できる「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」として成長していくことを、ビジョンとして標榜している。また、「多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創りだします」などをバリューとして位置付けている。

**「レスターグループ 経営理念」**

ミッション

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、
社会の発展に貢献します

ビジョン

あらゆるニーズに対応できる
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します

世界・社会貢献・共創と革新

バリュー

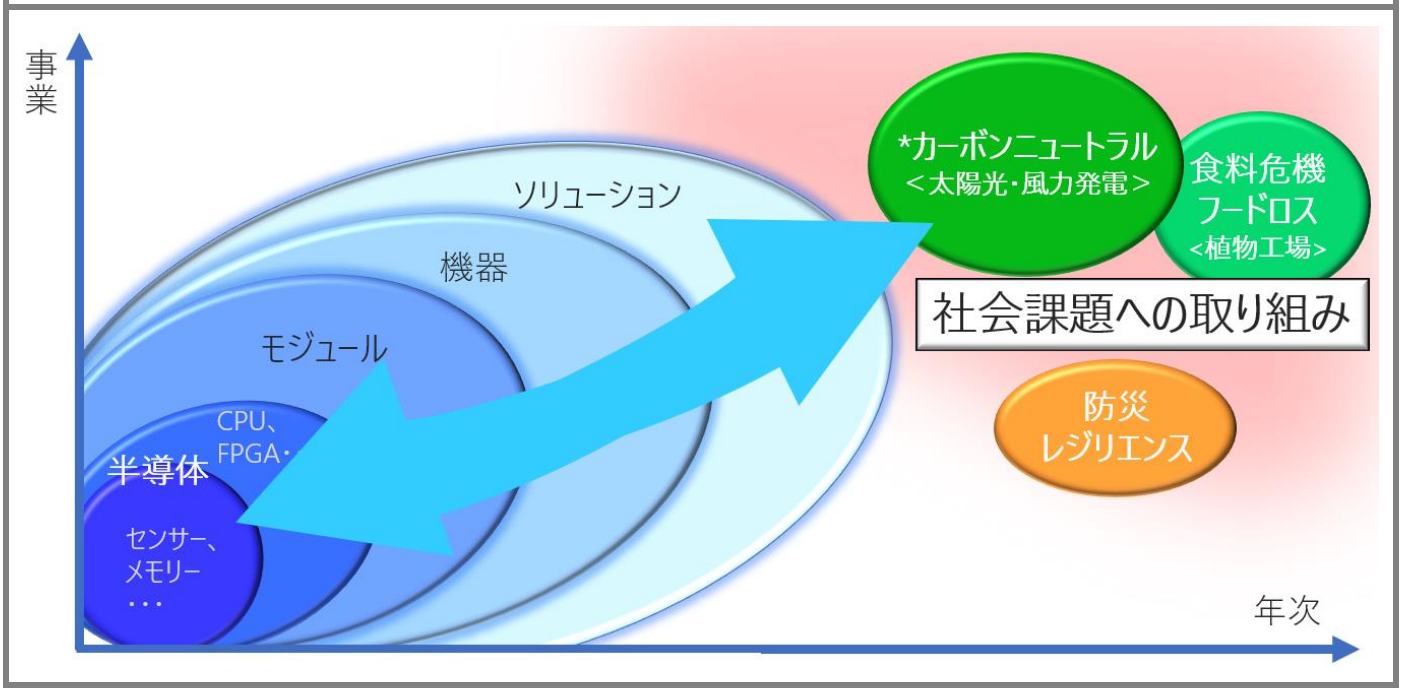
・多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創り出します
・常に高い目標を掲げて、革新的な発想と情熱で、挑戦し続けます
・活躍の場を世界へと広げ、持続可能な社会の発展に貢献します

出所：会社データ

同社は、持株会社として傘下に収めている多くの子会社を通した多様な事業の展開に関与している。現状においては、半導体及び電子部品事業（デバイスの販売／EMS の展開）を中心として事業を展開しているのだが、より一層の事業間シナジーの創出への注力が顕著であり、新たに具体化されつつある案件も認められる模様である。2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間の実績においては、半導体及び電子部品事業（デバイスの販売／EMS の展開）に関して、売上高構成比 73.0%、セグメント利益構成比 88.4%である。なお、ここでの事業に準ずる事業を内容とする、調達事業（サプライチェーンマネジメントをサービスとして提供）を加えた場合、売上高構成比 92.8%、セグメント利益構成比 107.6%である。

半導体及び電子部品事業（デバイスの販売／EMS の展開）の中心となるのは、デバイスの販売である。当該事業において、売上高構成比 94.2%である。なお、同社が販売するデバイスの主な構成要素として挙げられているのは、半導体や電子部品、バッテリー、化学素材である一方、なかでも半導体（センサーやメモリーに加えてマイコンや FPGA など）に対する関与がかなり大きいとされている。

「レスターグループの取り組み方向性」



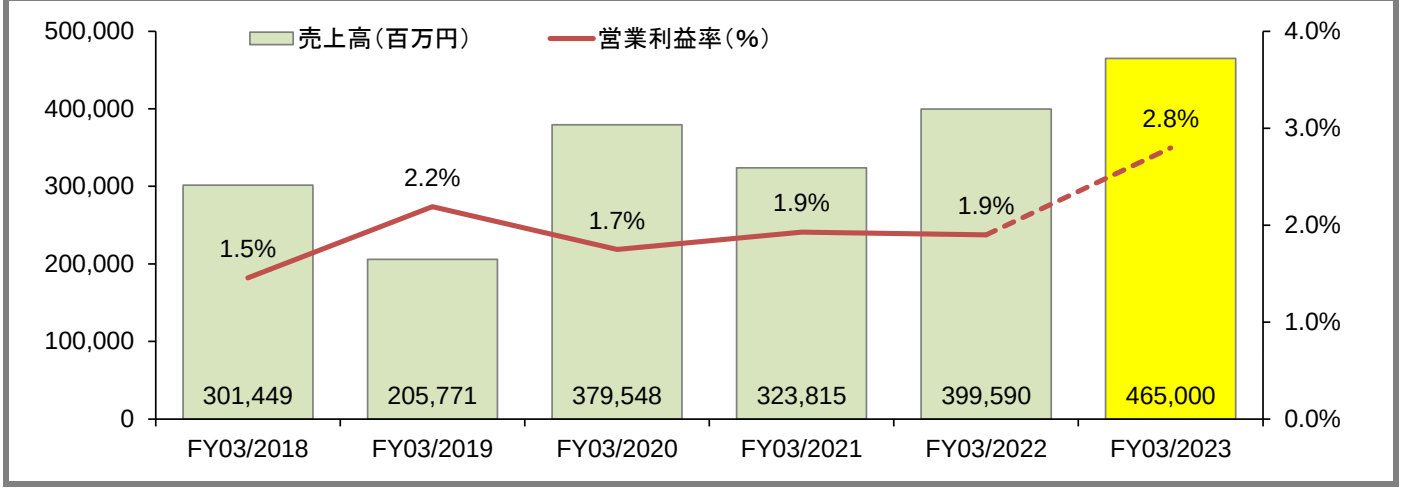

出所：会社データ（*カーボンニュートラル：実質炭素排出ゼロ）

また、仕入れた半導体などを、販売先のニーズに対応するかたちで組合せてモジュールとして販売することを通して、より大きな付加価値を創造できることもあるとのことである。同社としては、こういった付加価値創造の度合いが大きい事業の展開に対する注力を進めていく方針であるとしている一方、これの進捗に伴っては、新規顧客並びに新規仕入先の開拓が進捗するとしている。また、モジュールに引き続いて、機器やソリューションなど、付加価値の大きい事業への注力を続けていくとのことである。



そして、以上と同時に、社会課題の解決に向けての積極的な取り組みを進めていくとのことである。具体的な社会課題としては、「カーボンニュートラル」、「食糧危機／フードロス」、「防災レジリエンス」、以上が挙げられている。「カーボンニュートラル」に関しては、環境エネルギー事業で展開されている、エネルギー（再生エネルギー発電）が寄与するとされている。「食糧危機／フードロス」に関しては、同じく環境エネルギー事業で展開されている植物工場（野菜の生産・販売）が寄与するとされている。また、「防災レジリエンス」に関しては、電子機器事業（電子機器及びシステム機器の販売・設置）で展開されている電子機器の販売・設置が寄与するとされている。例えば、渋谷区役所新庁舎の防災対策室には、同社によるソリューションを経て大型 LED ディスプレイが設置されるに至っているとのことである。同社は、これと同様に多用な側面における防災に対処する電子機器を全国の地方自治体に提供していきたいとしている。

売上高と営業利益率



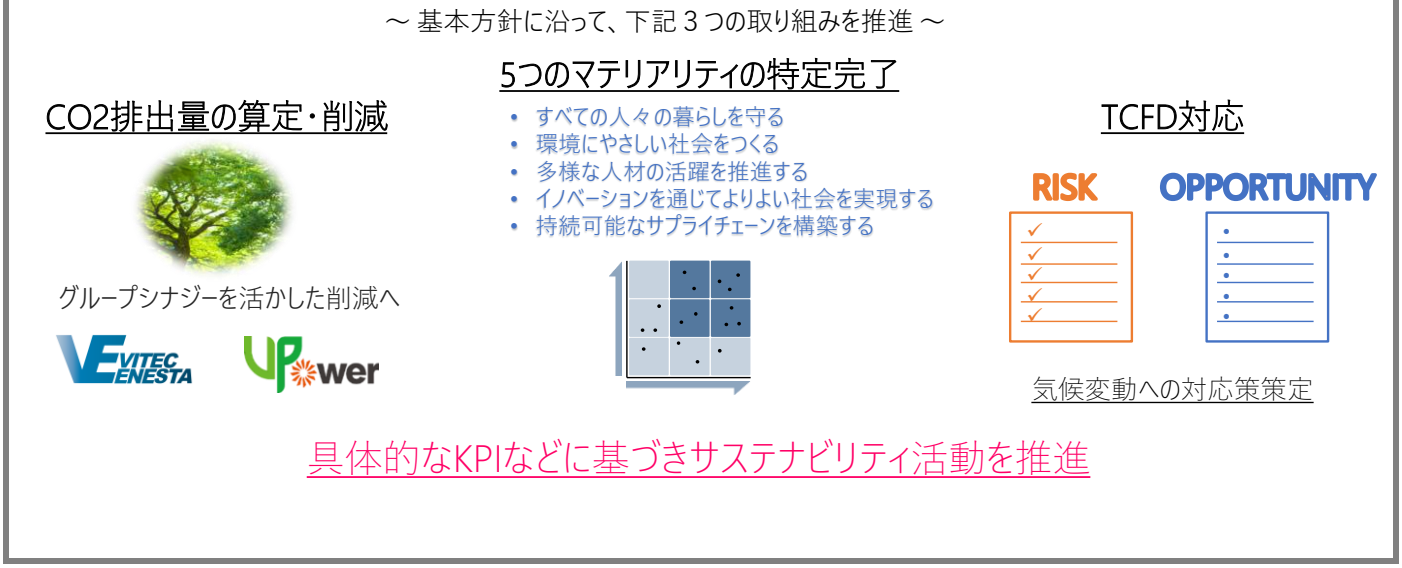

出所：会社データ、弊社計算

「サステナビリティ基本方針」

2022 年 9 月 12 日、同社は、「サステナビリティ基本方針」を策定している一方、今後に向けては様々なサステナビリティ活動の推進を強化していく方針であることを明らかにしている。当該方針策定の目的として挙げられているのは、サステナビリティの観点から ESG（環境・社会・ガバナンス）における課題の解決を促進していくことである。同社としての経営が一体としてこれに取り組んでいくとのことである。同社によれば、基本方針に基づいたマテリアリティ（重要課題）の特定が完了している一方、企業として気候変動に対する積極的な取り組みを強化していくとのことである。即ち、事業活動と社会貢献を双方向に連携させることによって、持続可能な社会の実現を目指すと同時に企業価値の向上に努めていくとのことである。



「サステナビリティに関する取り組み」




出所：会社データ

同社が特定を完了しているマテリアリティ（重要課題）は、「すべての人々の暮らしを守る」、「環境にやさしい社会をつくる」、「多様な人材の活躍を推進する」、「イノベーションを通じてよりよい社会を実現する」、「持続可能なサプライチェーンを構築する」、以上である。また、これらに対処することを目的として、具体的な KPI などに基づき、サステナビリティ活動を積極的に推進していくとのことである。

**沿革**

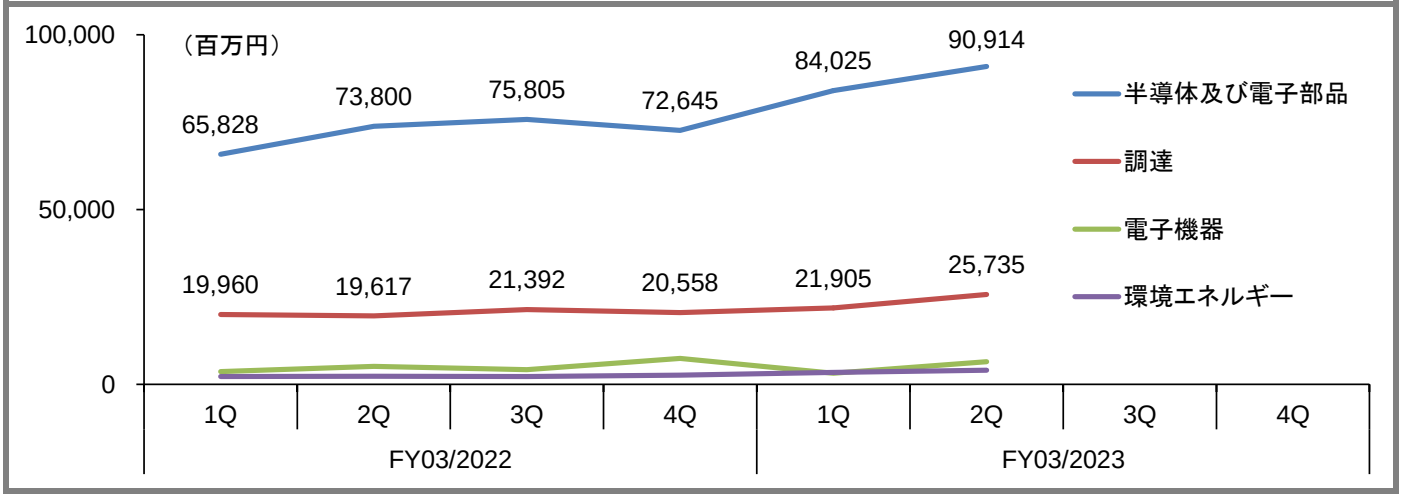
| 年月 | 概要 |
|---|---|
| 2009 年 5 月 | 株式会社ユーエスシー（以下「ユーエスシー」）と共信テクノソニック株式会社（以下「共信テクノソニック」）が共同持株会社設立（株式移転）による経営統合に合意し、統合契約を締結 |
| 2009 年 10 月 | ユーエスシーと共信テクノソニックが株式移転の方法により共同持株会社「株式会社ＵＫＣホールディングス」を設立（東京証券取引所市場第一部に上場） |
| 2010 年 10 月 | 株式取得により、CU TECH CORPORATION 及びその子会社である、東莞新優電子有限公司を子会社化 |
| 2011 年 10 月 | 存続会社を共信テクノソニックとする吸収合併により、ユーエスシーと共信テクノソニックが合併し、商号を「株式会社 UKC エレクトロニクス」へ変更 |
| 2015 年 4 月 | 吸収分割により、株式会社 UKC エレクトロニクスの半導体及び電子部品事業に関する権利義務を承継。株式会社 UKC エレクトロニクスは、商号を「株式会社 UKC テクノソリューション」へ変更 |
| 2018 年 5 月 | 株式取得により株式会社 LSI テクノを子会社化し、商号を「株式会社 UKC システムエンジニアリング」へ変更 |
| 2018 年 6 月 | 監査等委員会設置会社へ移行 |
| 2019 年 4 月 | 株式会社 UKC ホールディングスと株式会社バイテックホールディングスが経営統合し、商号を「株式会社レスターホールディングス」へ変更。本店所在地を現在地に移転 |
| 2020 年 4 月 | 革新的グループ経営体制へ移行 |
| 2021 年 6 月 | 株式取得により株式会社 PALTEK を子会社化（完全子会社化：2021 年 9 月 2 日） |
| 2022 年 4 月 | 東京証券取引所プライム市場に上場 |

## 4.0 業績推移

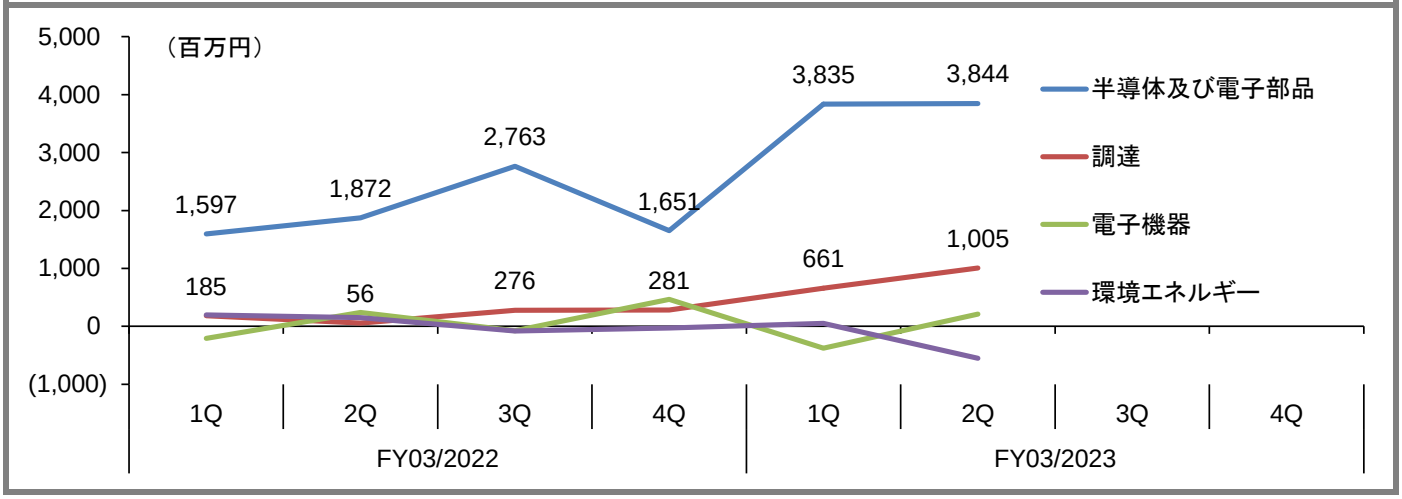
**2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間**

2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間は、売上高 239,795 百万円（前年同期比 24.5%増）、営業利益 8,450 百万円（147.3%増）、経常利益 8,479 百万円（161.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益 4,632 百万円（17.1%増）での着地である。また、営業利益率 3.5%（1.7%ポイント上昇）である。なお、営業外損益が 206 百万円に及んで改善しており、この分だけ経常利益が押し上げられている側面が認められる。ただし、特別損益が 2,391 百万円に及んで悪化していることから、親会社株主に帰属する四半期純利益の増益率は限定的に留まっている。前者に関しては、為替差損益が大きく改善していることが主因となっている一方、後者に関しては、前年同期に特別利益として計上されている、株式会社 PALTEK の子会社化に際して発生している負ののれん発生益が一巡していることが大きな影響を及ぼしている。

売上高（セグメント別）




セグメント利益

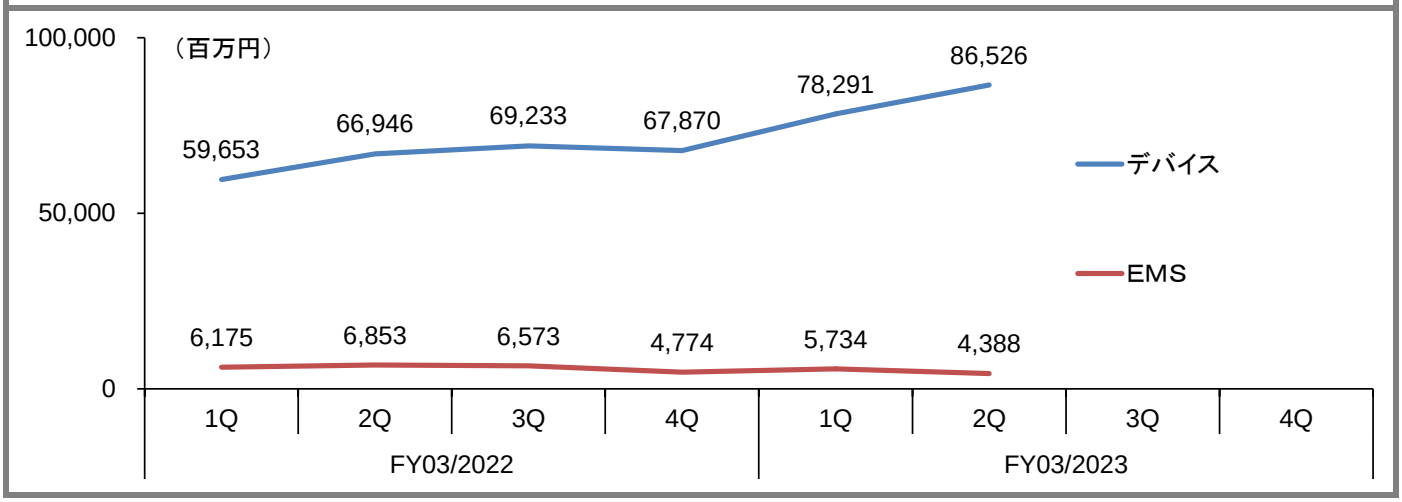



出所：会社データ、弊社計算

**半導体及び電子部品事業（売上高構成比 73.0%／セグメント利益構成比 88.4%）**

2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間の半導体及び電子部品事業（デバイスの販売／EMS の展開）においては、売上高 174,939 百万円（25.3%増）、セグメント利益 7,679 百万円（121.3%増）、セグメント利益率 4.4%（1.9%ポイント上昇）での着地である。同社における売上高構成比及びセグメント利益構成比がかなり大きいことに鑑みれば、同社としての業績は半導体及び電子部品事業に依存して推移する側面が強いと考えられよう。

**半導体及び電子部品事業／売上高の内訳**



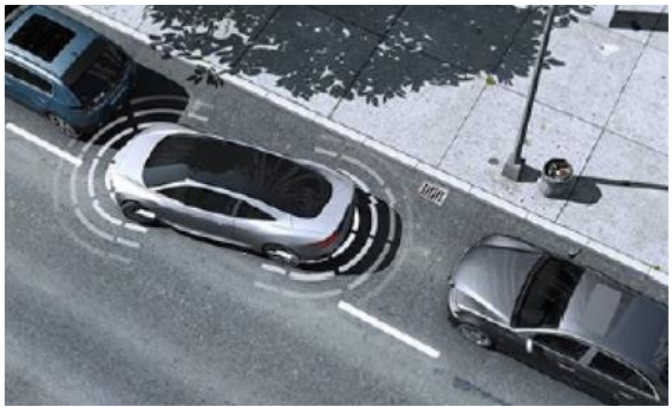

出所：会社データ、弊社計算

実際にも、同社としての大幅な増収の背景として挙げられているのは、半導体及び電子部品事業や調達事業（サプライチェーンマネジメントをサービスとして提供）において、産業機器向けや車載機器向けなどの商材に対する需要が堅調に推移していることである。また、同社が示唆するところによれば、会社予想の前提には織り込まれていなかったものの、実際には、いわゆる半導体特需の発生が引き続いていたとのことである。更には、2022 年 3 月期第 2 四半期から連結子会社としている株式会社 PALTEK（半導体及び電子部品事業に帰属）による寄与も大きいとされている。結果、同社としての増収幅の概ね 75%ほどが半導体及び電子部品事業の増収幅で説明されるに至っている。なお、増益幅においては概ね 92%ほどと、更に圧倒的である。

一方、同社においては、売上総利益 20,822 百万円（49.7%増）、販売管理費 12,371 百万円（17.9%増）であり、売上総利益率 8.7%（1.5%ポイント上昇）、売上高販売管理費率 5.2%（0.3%ポイント低下）である。売上総利益の拡大及び売上総利益率の上昇の主因として挙げられているのは、半導体及び電子部品事業における増収並びに円安効果の発生である。同社が示唆するところによれば、半導体及び電子部品事業における円安効果の度合はかなり大きくなっている模様である。従来からの事業に係る部分において円安効果が発生していることに加えて、株式会社 PALTEK における円安効果が更により大きくなっていることが背景である。後者においては、そもそも短期的な為替変動が短期的な損益に対して大きな影響を及ぼす傾向が強いとされている。

なお、 調達事業（サプライチェーンマネジメントをサービスとして提供）においても、円安効果を背景とする増益幅がかなり大きくなっていることが示唆されている。そして、同社においては、大幅な増収に伴う売上高販売管理費率の低下が発生している結果、先述にある通りの営業利益率の大幅な上昇並びに大幅な営業利益の増加が達成されている。

第 2 四半期累計期間における半導体及び電子部品事業においては、デバイス（半導体や電子部品、バッテリー、化学素材などの販売）で売上高 164,817 百万円（30.2%増／売上高構成比 94.2%）、EMS で売上高 10,122 百万円（22.3%減／5.8%）である。ここでの売上高のほとんどを占めるデバイスの業績動向に関しては、半導体及び電子部品事業における業績動向として既に言及している通りである。一方、もうひとつの構成要素である EMS に関しては、減収に伴う減益を余儀なくされていることが示唆されている。ただし、半導体及び電子部品事業としての業績動向における影響はかなり限定的に留まっているとされている。

| 半導体及び電子部品事業／デバイスと EMS の用途事例 | |
|---|---|
| デバイス | EMS |
|  | |
| 自動車：カメラモニタリングシステムや物体位置検出センサーなどの技術支援 | スマートフォン:OLED 用のフレキシブル基盤の実装 |

出所：会社データ

EMS においては、韓国の子会社（CU TECH CORPORATION）の事業展開による業績推移が反映されている。ここでの事業の中心となるのは、韓国や中国（東莞）、ベトナムに所在する拠点において、スマートフォンやタブレット端末用のモジュールを受注生産し現地顧客向けに販売することである。第 2 四半期累計期間における減収に関しては、スマートフォンに対する需要が減退していることが背景として挙げられている。ただし、一方では、有機 EL ディスプレイのノート PC 向け需要増への対応が進捗していることに加えて、車載向け案件の新規受注による増収が発生しているとのことである。また、後者の背景となっているのは、同社が、自動車産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格 IATF16949 を取得していることである。2023 年 3 月期における売上高へのインパクトは限定的に留まるものの、これに関しては、中長期的な観点においては次第に寄与が拡大していくことが期待できるとのことである。

一方、同社としての第 2 四半期累計期間における実績が当初の会社予想の前提（非開示）との比較において大幅に上振れていることに関しても、半導体及び電子部品事業における業績動向が大きな影響を与えていることが示唆されている。車載や産業機器向けの需要動向が想定以上に堅調な推移を示していることに加えて、新たな顧客への展開を進めていることも寄与しているとのことである。更には、想定外の円安効果が享受されている。当初の会社予想の前提（非開示）においては、為替レートに関して 1 米ドル＝115 円が織り込まれていたことが示唆されている一方、第 2 四半期累計期間の実績は 1 米ドル＝133 円とのことである。即ち、両者の格差の分だけ円安効果が想定外に発生していることになる一方、同社としての円安効果の概ね 70%ほどが、半導体及び電子部品事業において享受されていることが示唆されている。なお、残る概ね 30%ほどは、調達事業（サプライチェーンマネジメントをサービスとして提供）において享受されていることが示唆されている。

更には、先述にもある通り、当初の会社予想の前提（非開示）において発生が織り込まれていなかったとされている半導体特需が、実績としては発生しており、これも想定外の寄与をもたらしていると考えられる。売上総利益率がかなり高いとされていることに鑑みれば、損益面のおける寄与もかなり大きくなっていると想定されよう。

“半導体特需”とは、昨今の半導体の需給逼迫を背景として創出されている“特需”のことである。一部の特定の需要先においては、特定の半導体に対する絶対的な調達ニーズが発生しているにもかかわらず、同社における従来からの正規調達先においては在庫が枯渇していることに加えて、短期的な将来に向けても在庫の補充が見込めない事例が継続している場合があったとのことである。これに鑑みた同社は、方々に散らばっているいわゆる流通在庫をかき集めることを通して、こういった顧客の調達ニーズ（“特需”）に対応しているとのことである。また、これに呼応する分だけ追加的な付加価値が創造されている側面があるとのことである。結果、売上総利益率が必然的に高くなるとされている。また、“半導体特需”の特性として挙げられるのは、いずれにおいても一過性に留まる側面が相当に強く、合理的に将来に向けての発生の有無や規模を推測することが困難なことである。2022 年 3 月期に実績における半導体及び電子部品事業においては、複数の“半導体特需”による寄与が発生している模様なのだが、上述の特性に鑑みた同社は、2023 年 3 月期に対する当初の会社予想の前提において“半導体特需”が発生しないことを織り込んでいたとされている。

株式会社 PALTEK

SOLUTION SUPPLIER PALTEK

1982年の創業以来、日本のエレクトロニクスメーカーに対して、半導体および関連製品の販売、設計受託サービスなどを提供。半導体業界でも競争力の高いFPGAの技術リソースを有する。

**経営統合による シナジー効果**

- ◆ FPGAによる技術提案の拡大
- ◆ 新しい商品ラインナップの拡充
- ◆ 産業機器向けなど新規の販路拡大
- ◆ 幅広い事業領域への展開
- ◆ 合理化・業務効率化や経営基盤の強化

レスターグループでのシナジー

民生機器

放送・映像

産業機器

株式会社レスターエレクトロニクス

SOLUTION SUPPLIER PALTEK

半導体をベースにした営業力・提案力・開発力

×

パートナー企業との連携（HW＆SW 設計）

PCI Holdings, Inc.　SORD　PRIVATECH　WiViCom

車載

公共インフラ

医療

出所：会社データ

株式の公開買付けの決済日である、2021 年 6 月 3 日をもって同社の子会社となっている株式会社 PALTEK の業績推移は、2022 年 3 月期第 2 四半期より同社の連結損益計算書に反映されており、2023 年 3 月期第 1 四半期の半導体及び電子部品事業における売上高及び損益においては、前年同期に対する純増をもたらしているとのことである。この側面に関しては、当初の会社予想の前提（非開示）に織り込まれている通りの結果なのだが、損益面での寄与が当初の想定を大幅に上回っているとされている。背景として挙げられているのは、円安効果が相当に大きくなっていることである。前年同期に対する円安効果としては、同社として享受されている円安効果の概ね 45%ほどが、株式会社 PALTEK に起因していることが示唆されている。即ち、半導体及び電子部品事業における円安効果の過半が占められていることになる。同社が示唆するところによれば、株式会社 PALTEK の主力事業は、海外から半導体を仕入れて国内で販売することであり、短期的かつ急激な円安が発生した場合においては、ビジネス構造上において売上原価が急減する傾向があるとのことである。

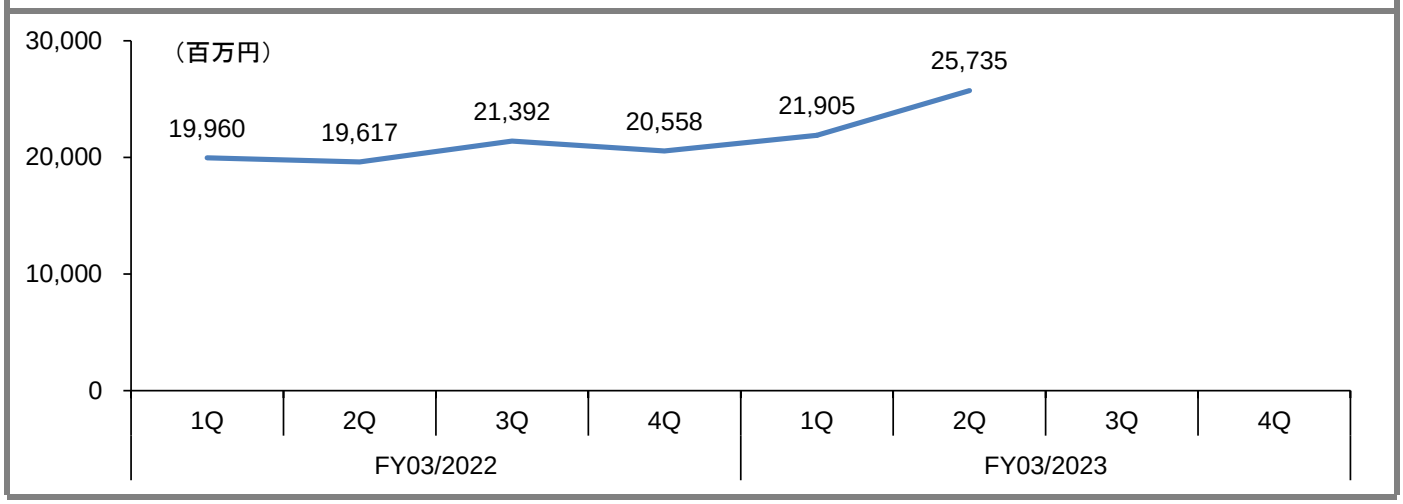
そもそも株式会社 PALTEK とは、1982 年に横浜で創業されている、エレクトロニクス商社である。国内のエレクトロニクスに関連した製造業に対して、半導体や関連製品を販売している一方、海外から FPGA を調達して設計受託サービスを提供していることを強みとしている。なお、同社による定義によれば、「FPGA（field-programmable gate array）」とは、「製造後に何度でも開発エンジニアの手元で設計変更が可能」で「通信、産業機器から家電まで幅広い用途に対応できる集積回路の一種」とのことである。一方、今般の経営統合に際して発生することが期待されているシナジー効果としては、「FPGA による技術提案の拡大」、「新しい商品ラインナップの拡充」、「産業機器向けなど新規の販路拡大」、「幅広い事業領域への展開」、「合理化・業務効率化や経営基盤の強化」、以上が掲げられている。

**調達事業（売上高構成比 19.9%／セグメント利益構成比 19.2%）**

2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間の調達事業（サプライチェーンマネジメントをサービスとして提供）においては、売上高 47,640 百万円（20.4%増）、セグメント利益 1,666 百万円（590.3%増）、セグメント利益率 3.5%（2.9%ポイント上昇）での着地である。大幅な増収の背景として挙げられているのは、主力のパナソニックグループ向けのサービスに対する需要が堅調に推移していることに加えて、新規顧客の開拓が着実に進展していることである。また、損益面においては、円安効果の発生に伴う部分が相当に大きくなっているとされている。先述の通り、同社としての円安効果の概ね 30%ほどが調達事業において享受されている模様である。



**調達事業／売上高**

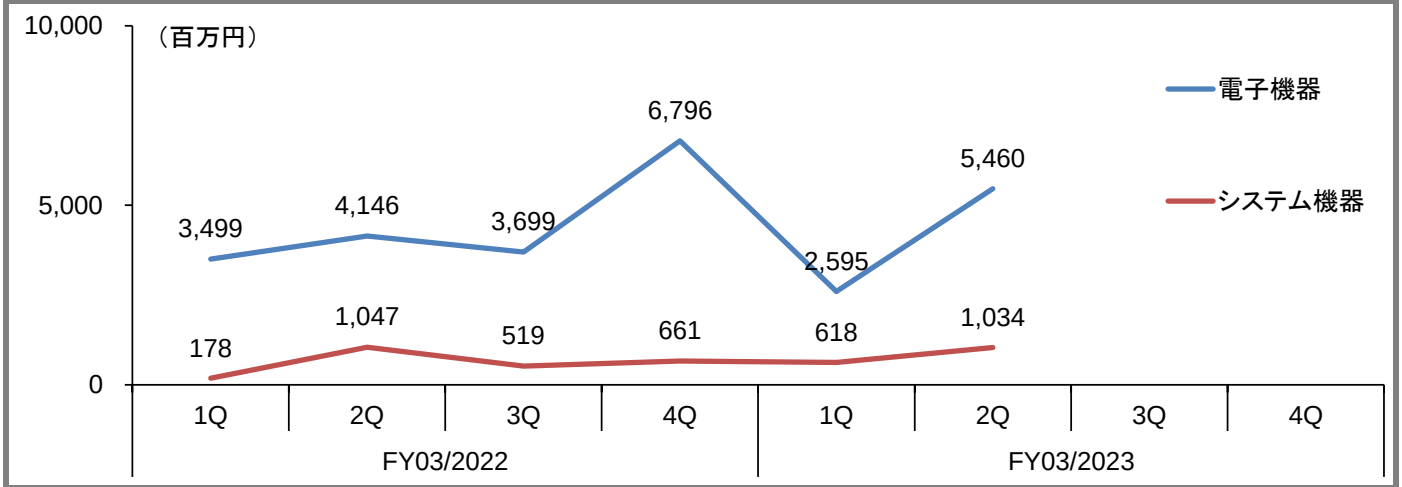



出所：会社データ、弊社計算

**電子機器事業（売上高構成比 4.0%／セグメント利益構成比▲1.9%）**

2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間の電子機事業（電子機器及びシステム機器の販売・設置）においては、売上高 9,707 百万円（9.4%増）、セグメント利益▲166 百万円（前年同期：33 百万円）、セグメント利益率▲1.7%（2.1%ポイント低下）での着地である。なお、電子機器で売上高 8,055 百万円（5.4%増／売上高構成比 83.0%）、システム機器で売上高 1,652 百万円（34.9%増／17.0%）である。

**電子機器事業／売上高の内訳**




**電子機器／「映像と音響でトップランナーを目指す」**

出所：会社データ、弊社計算

「映像と音響でトップランナーを目指す」と標榜されている、主力の電子機器における増収の背景として挙げられているのは、医療向けなどでの需要が伸長していることに対応できていることに加えて、新規案件の獲得が進捗していることである。一方、引き続く半導体不足の影響により、大型案件やシステム納入の遅延を余儀なくされている側面も認められるとのことである。ただし、電子機器としての売上高に対する影響は限定的に留まっている模様である。一方、電子機器においては、特定案件に係る機器の設置における追加工数の発生に伴う費用の増加に加えて、円安に伴う費用の増加や販売管理費の増加による影響が大きくなっているとのことである。また、以上が、電子機器事業がセグメント損失を計上するに転じている主因とのことである。

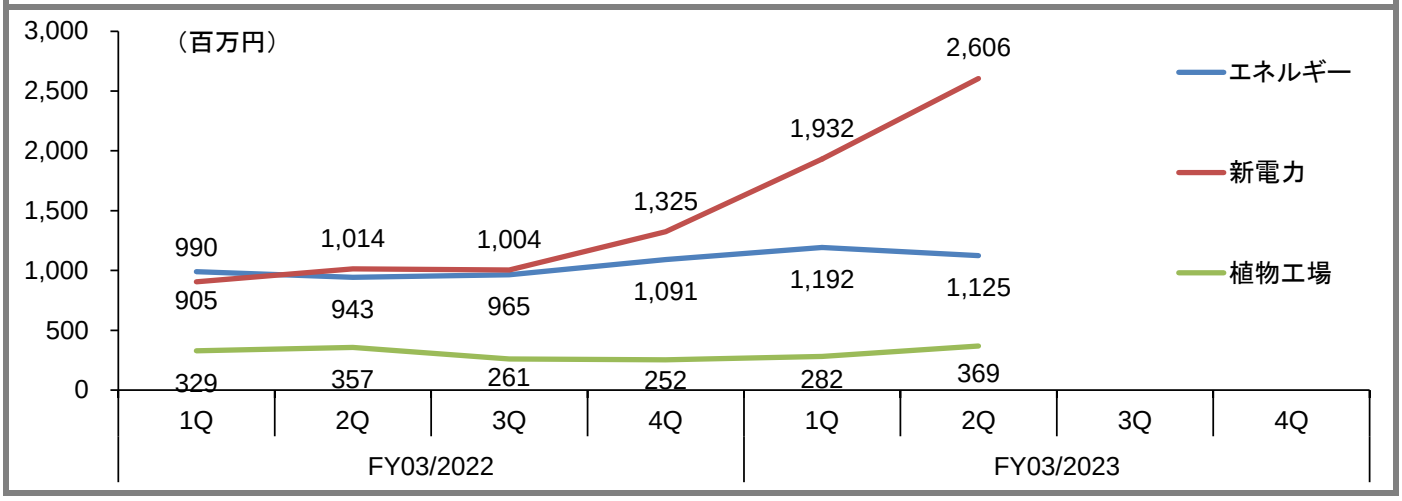
一方、システム機器に関しては、大幅な増収が達成されているものの、売上高の規模としては限定的な水準に留まっており、電子機器事業としての業績推移に対するインパクトも限定的に留まっていると考えられよう。なお、大幅な増収の背景として挙げられているのは、オフィス向け出入管理端末に対する需要の増加を着実に取り込めていること、そして、2023 年 3 月期の期初から新たに連結子会社化しているカードサービス株式会社を通した海外製決済端末の売上高が新たに加わっていることである。

同社によれば、第 2 四半期累計期間における電子機器事業の売上高及びセグメント利益は、当初の会社予想の前提（非開示）を下回っており、通期においても下振れた業績推移を余儀なくされるとのことである。主力の電子機器に関しては、半導体不足に伴う販売機会の後ろ倒しが当初の想定以上の度合に及んで発生しており、結果的には売上高の下振れを余儀なくされる模様である。一方、システム機器に関しては、当初の想定に沿った売上高が計上できる見込みとのことである。損益面での下振れに関しては、主力の電子機器の売上高の下振れに加えて、円安に伴う輸入仕入コストの上昇による影響を余儀なくされるとのことである。

**環境エネルギー事業（売上高構成比 3.1%／セグメント利益構成比▲5.7%）**

2023 年 3 月期第 2 四半期累計期間の環境エネルギー事業（エネルギー／新電力／植物工場）においては、売上高 7,506 百万円（65.4%増）、セグメント利益▲498 百万円（前年同期：346 百万円）、セグメント利益率▲6.6%（14.3%ポイント低下）での着地である。なお、エネルギー（再生可能エネルギー発電）で売上高 2,317 百万円（19.9%増／売上高構成比 30.9%）、新電力（電力小売）で売上高 4,538 百万円（136.5%増／60.5%）、植物工場（野菜の生産・販売）で売上高 651 百万円（5.1%減／8.7%）である。

**環境エネルギー事業／売上高の内訳**




出所：会社データ、弊社計算

エネルギー（再生可能エネルギー発電）における増収の背景として挙げられているのは、主力の大規模太陽光発電所（メガソーラー）の総発電量が、設備の新設に伴い内外で着実に増加していることである。同社によれば、第2四半期累計期間の実績において、国内で151 MW（3.4%増）、海外で32 MW（77.9%増）であり、同社としては、183 MW（11.6%増）とのことである。なお、新電力（電力小売）に対する売上高の計上も含めた場合、エネルギー（再生可能エネルギー発電）に関して、売上高2,971百万円（14.1%増）とのことである。即ち、エネルギー（再生可能エネルギー発電）の事業としては、外部に対して売電している側面に加えて、内部の新電力（電力小売）に電力を提供している側面もあるとのことである。また、上述の数値に鑑みれば、外販で売上高構成比概ね80%ほど、内部消費で売上高構成比概ね20%ほどであることが示唆されよう。一方、2023年3月期におけるエネルギー（再生可能エネルギー発電）に関しては、当初の会社予想の前提に沿った好調な業績推移が達成される見込みとのことである。

新電力（電力小売）における同社は、いわゆる電力小売事業者としての事業を展開している。第2四半期累計期間においては、売上高が急拡大しているものの損益が大幅に悪化しており、環境エネルギー事業としてのセグメント利益が赤字転落している主因になっているとのことである。同社によれば、官需向けを中心とした電力需要の増加に伴い売上高が拡大している一方、損益面ではこれを十二分に打ち消す度合いに及んで資源高に伴う電力調達価格の高騰による影響が大きくなっているとのことである。下半期に向けては、それぞれにおける採算性に鑑みて各顧客に係る売電価格の見直しを徹底していくとのことである。また、これを通して損失幅の削減を図っていくとことである。ただし、当初の会社予想の前提に対する損益面での下振れは不可避とされており、これをもって環境エネルギー事業における損益も同様の推移を余儀なくされるとのことである。

植物工場（野菜の生産・販売）における同社は、国内5ヵ所で運営している完全閉鎖型植物工場においてグリーンリーフレタスなどの野菜を栽培し販売することを主力の事業としている。第2四半期累計期間において売上高が伸び悩んでいる背景として挙げられているのは、新製品の量産化が遅れていることである。同社によれば、食品スーパーや外食産業からの需要は拡大しているものの、これを補うまでには至っていないとのことである。結果、第2四半期累計期間においては、当初の会社予想の前提（非開示）にておいて見込まれていたほどの売上高が達成されていないことに加えて、通期の業績推移においても同様とのことである。また、電力価格の高騰に伴うコスト増加もあり損益面においても下振れた推移を余儀なくされるとのことである。

植物工場の拠点展開

出所：会社データ

# 損益計算書（四半期累計／四半期）

| 損益計算書<br>（百万円） | 連結実績<br>1Q<br>03/2022 | 連結実績<br>2Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>3Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>4Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>1Q<br>03/2023 | 連結実績<br>2Q累計<br>03/2023 | 連結実績<br>3Q累計<br>03/2023 | 連結実績<br>4Q累計<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **売上高** | **91,692** | **192,616** | **296,260** | **399,590** | **112,552** | **239,795** | **-** | **-** | **+47,179** |
| 売上原価 | 85,452 | 178,703 | 274,107 | 369,407 | 102,379 | 218,972 | - | - | +40,269 |
| 売上総利益 | 6,240 | 13,913 | 22,153 | 30,183 | 10,173 | 20,822 | - | - | +6,909 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,932 | 10,495 | 16,090 | 22,595 | 6,105 | 12,371 | - | - | +1,876 |
| **営業利益** | **1,307** | **3,417** | **6,062** | **7,588** | **4,067** | **8,450** | **-** | **-** | **+5,033** |
| 営業外損益 | (29) | (177) | (542) | (877) | (394) | 29 | - | - | +206 |
| **経常利益** | **1,278** | **3,240** | **5,520** | **6,711** | **3,673** | **8,479** | **-** | **-** | **+5,239** |
| 特別損益 | 1,709 | 1,748 | 1,973 | 1,825 | (107) | (643) | - | - | (2,391) |
| 税金等調整前純利益 | 2,987 | 4,988 | 7,493 | 8,536 | 3,566 | 7,836 | - | - | +2,848 |
| 法人税等合計 | 545 | 1,091 | 2,080 | 2,634 | 1,301 | 3,033 | - | - | +1,942 |
| 非支配株主に帰属する純利益 | (79) | (59) | (4) | (54) | 28 | 170 | - | - | +229 |
| **親会社株主に属する当期純利益** | **2,520** | **3,956** | **5,416** | **5,957** | **2,236** | **4,632** | **-** | **-** | **+676** |
| 売上高伸び率 | +33.5% | +30.7% | +26.2% | +23.4% | +22.8% | +24.5% | - | - | - |
| 営業利益伸び率 | +28.7% | +13.5% | +24.1% | +21.6% | +211.0% | +147.3% | - | - | - |
| 経常利益伸び率 | +18.1% | +17.5% | +27.0% | +18.0% | +187.4% | +161.7% | - | - | - |
| 親会社株主に属する当期純利益伸び率 | +238.0% | +99.4% | (25.5%) | +46.9% | (11.3%) | +17.1% | - | - | - |
| 売上総利益率 | 6.8% | 7.2% | 7.5% | 7.6% | 9.0% | 8.7% | - | - | +1.5% |
| 売上高販売管理費率 | 5.4% | 5.4% | 5.4% | 5.7% | 5.4% | 5.2% | - | - | (0.3%) |
| 営業利益率 | 1.4% | 1.8% | 2.0% | 1.9% | 3.6% | 3.5% | - | - | +1.7% |
| 経常利益率 | 1.4% | 1.7% | 1.9% | 1.7% | 3.3% | 3.5% | - | - | +1.9% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益率 | 2.7% | 2.1% | 1.8% | 1.5% | 2.0% | 1.9% | - | - | (0.1%) |
| 法人税等合計／税金等調整前純利益 | 18.2% | 21.9% | 27.8% | 30.9% | 36.5% | 38.7% | - | - | +16.8% |

| 損益計算書<br>（百万円） | 連結実績<br>1Q<br>03/2022 | 連結実績<br>2Q<br>03/2022 | 連結実績<br>3Q<br>03/2022 | 連結実績<br>4Q<br>03/2022 | 連結実績<br>1Q<br>03/2023 | 連結実績<br>2Q<br>03/2023 | 連結実績<br>3Q<br>03/2023 | 連結実績<br>4Q<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **売上高** | **91,692** | **100,924** | **103,644** | **103,330** | **112,552** | **127,243** | **-** | **-** | **+26,319** |
| 売上原価 | 85,452 | 93,251 | 95,404 | 95,300 | 102,379 | 116,593 | - | - | +23,342 |
| 売上総利益 | 6,240 | 7,673 | 8,240 | 8,030 | 10,173 | 10,649 | - | - | +2,976 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,932 | 5,563 | 5,595 | 6,505 | 6,105 | 6,266 | - | - | +703 |
| **営業利益** | **1,307** | **2,110** | **2,645** | **1,526** | **4,067** | **4,383** | **-** | **-** | **+2,273** |
| 営業外損益 | (29) | (148) | (365) | (335) | (394) | 423 | - | - | +571 |
| **経常利益** | **1,278** | **1,962** | **2,280** | **1,191** | **3,673** | **4,806** | **-** | **-** | **+2,844** |
| 特別損益 | 1,709 | 39 | 225 | (148) | (107) | (536) | - | - | (575) |
| 税金等調整前純利益 | 2,987 | 2,001 | 2,505 | 1,043 | 3,566 | 4,270 | - | - | +2,269 |
| 法人税等合計 | 545 | 546 | 989 | 554 | 1,301 | 1,732 | - | - | +1,186 |
| 非支配株主に帰属する純利益 | (79) | 20 | 55 | (50) | 28 | 142 | - | - | +122 |
| **親会社株主に属する当期純利益** | **2,520** | **1,436** | **1,460** | **541** | **2,236** | **2,396** | **-** | **-** | **+960** |
| 売上高伸び率 | +33.5% | +28.3% | +18.4% | +16.1% | +22.8% | +26.1% | - | - | - |
| 営業利益伸び率 | +28.7% | +5.7% | +41.3% | +12.7% | +211.0% | +107.7% | - | - | - |
| 経常利益伸び率 | +18.1% | +17.1% | +43.5% | (11.3%) | +187.4% | +145.0% | - | - | - |
| 親会社株主に属する当期純利益伸び率 | +238.0% | +16.0% | (72.4%) | - | (11.3%) | +66.9% | - | - | - |
| 売上総利益率 | 6.8% | 7.6% | 8.0% | 7.8% | 9.0% | 8.4% | - | - | +0.8% |
| 売上高販売管理費率 | 5.4% | 5.5% | 5.4% | 6.3% | 5.4% | 4.9% | - | - | (0.6%) |
| 営業利益率 | 1.4% | 2.1% | 2.6% | 1.5% | 3.6% | 3.4% | - | - | +1.4% |
| 経常利益率 | 1.4% | 1.9% | 2.2% | 1.2% | 3.3% | 3.8% | - | - | +1.8% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益率 | 2.7% | 1.4% | 1.4% | 0.5% | 2.0% | 1.9% | - | - | +0.5% |
| 法人税等合計／税金等調整前純利益 | 18.2% | 27.3% | 39.5% | 53.1% | 36.5% | 40.6% | - | - | +13.3% |

出所：会社データ、弊社計算

## セグメント情報（四半期累計／四半期）

| セグメント情報<br>（百万円） | 連結実績<br>1Q<br>03/2022 | 連結実績<br>2Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>3Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>4Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>1Q<br>03/2023 | 連結実績<br>2Q累計<br>03/2023 | 連結実績<br>3Q累計<br>03/2023 | 連結実績<br>4Q累計<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 半導体及び電子部品 | 65,828 | 139,628 | 215,433 | 288,078 | 84,025 | 174,939 | - | - | +35,311 |
| 調達 | 19,960 | 39,577 | 60,969 | 81,527 | 21,905 | 47,640 | - | - | +8,063 |
| 電子機器 | 3,678 | 8,870 | 13,089 | 20,546 | 3,214 | 9,707 | - | - | +837 |
| 環境エネルギー | 2,224 | 4,539 | 6,768 | 9,437 | 3,407 | 7,506 | - | - | +2,967 |
| 調整額 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| **売上高** | **91,692** | **192,616** | **296,260** | **399,590** | **112,552** | **239,795** | **-** | **-** | **+47,179** |
| 半導体及び電子部品 | 1,597 | 3,469 | 6,232 | 7,883 | 3,835 | 7,679 | - | - | +4,210 |
| 調達 | 185 | 241 | 517 | 798 | 661 | 1,666 | - | - | +1,425 |
| 電子機器 | (206) | 33 | (42) | 426 | (376) | (166) | - | - | (199) |
| 環境エネルギー | 198 | 346 | 265 | 236 | 51 | (498) | - | - | (844) |
| **セグメント利益** | **1,775** | **4,091** | **6,973** | **9,344** | **4,172** | **8,682** | **-** | **-** | **+4,591** |
| 調整額 | (467) | (673) | (910) | (1,756) | (104) | (231) | - | - | +442 |
| **営業利益** | **1,307** | **3,417** | **6,062** | **7,588** | **4,067** | **8,450** | **-** | **-** | **+5,033** |
| 半導体及び電子部品 | 2.4% | 2.5% | 2.9% | 2.7% | 4.6% | 4.4% | - | - | +1.9% |
| 調達 | 0.9% | 0.6% | 0.8% | 1.0% | 3.0% | 3.5% | - | - | +2.9% |
| 電子機器 | (5.6%) | 0.4% | (0.3%) | 2.1% | (11.7%) | (1.7%) | - | - | (2.1%) |
| 環境エネルギー | 8.9% | 7.6% | 3.9% | 2.5% | 1.5% | (6.6%) | - | - | (14.3%) |
| **セグメント利益** | **1.9%** | **2.1%** | **2.4%** | **2.3%** | **3.7%** | **3.6%** | **-** | **-** | **+1.5%** |
| 調整額 | (0.5%) | (0.3%) | (0.3%) | (0.4%) | (0.1%) | (0.1%) | - | - | +0.3% |
| **営業利益率** | **1.4%** | **1.8%** | **2.0%** | **1.9%** | **3.6%** | **3.5%** | **-** | **-** | **+1.7%** |

| セグメント情報<br>（百万円） | 連結実績<br>1Q<br>03/2022 | 連結実績<br>2Q<br>03/2022 | 連結実績<br>3Q<br>03/2022 | 連結実績<br>4Q<br>03/2022 | 連結実績<br>1Q<br>03/2023 | 連結実績<br>2Q<br>03/2023 | 連結実績<br>3Q<br>03/2023 | 連結実績<br>4Q<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 半導体及び電子部品 | 65,828 | 73,800 | 75,805 | 72,645 | 84,025 | 90,914 | - | - | +17,114 |
| 調達 | 19,960 | 19,617 | 21,392 | 20,558 | 21,905 | 25,735 | - | - | +6,118 |
| 電子機器 | 3,678 | 5,192 | 4,219 | 7,457 | 3,214 | 6,493 | - | - | +1,301 |
| 環境エネルギー | 2,224 | 2,315 | 2,229 | 2,669 | 3,407 | 4,099 | - | - | +1,784 |
| 調整額 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| **売上高** | **91,692** | **100,924** | **103,644** | **103,330** | **112,552** | **127,243** | **-** | **-** | **+26,319** |
| 半導体及び電子部品 | 1,597 | 1,872 | 2,763 | 1,651 | 3,835 | 3,844 | - | - | +1,972 |
| 調達 | 185 | 56 | 276 | 281 | 661 | 1,005 | - | - | +949 |
| 電子機器 | (206) | 239 | (75) | 468 | (376) | 210 | - | - | (29) |
| 環境エネルギー | 198 | 148 | (81) | (29) | 51 | (549) | - | - | (697) |
| **セグメント利益** | **1,775** | **2,316** | **2,882** | **2,371** | **4,172** | **4,510** | **-** | **-** | **+2,194** |
| 調整額 | (467) | (206) | (237) | (846) | (104) | (127) | - | - | +79 |
| **営業利益** | **1,307** | **2,110** | **2,645** | **1,526** | **4,067** | **4,383** | **-** | **-** | **+2,273** |
| 半導体及び電子部品 | 2.4% | 2.5% | 3.6% | 2.3% | 4.6% | 4.2% | - | - | +1.7% |
| 調達 | 0.9% | 0.3% | 1.3% | 1.4% | 3.0% | 3.9% | - | - | +3.6% |
| 電子機器 | (5.6%) | 4.6% | (1.8%) | 6.3% | (11.7%) | 3.2% | - | - | (1.4%) |
| 環境エネルギー | 8.9% | 6.4% | (3.6%) | (1.1%) | 1.5% | (13.4%) | - | - | (19.8%) |
| **セグメント利益** | **1.9%** | **2.3%** | **2.8%** | **2.3%** | **3.7%** | **3.5%** | **-** | **-** | **+1.2%** |
| 調整額 | (0.5%) | (0.2%) | (0.2%) | (0.8%) | (0.1%) | (0.1%) | - | - | +0.1% |
| **営業利益率** | **1.4%** | **2.1%** | **2.6%** | **1.5%** | **3.6%** | **3.4%** | **-** | **-** | **+1.4%** |

出所：会社データ、弊社計算

## 貸借対照表（四半期）

| 貸借対照表<br>（百万円） | 連結実績<br>1Q<br>03/2022 | 連結実績<br>2Q<br>03/2022 | 連結実績<br>3Q<br>03/2022 | 連結実績<br>4Q<br>03/2022 | 連結実績<br>1Q<br>03/2023 | 連結実績<br>2Q<br>03/2023 | 連結実績<br>3Q<br>03/2023 | 連結実績<br>4Q<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 現金及び預金 | 34,222 | 32,337 | 33,286 | 33,438 | 39,828 | 28,517 | - | - | (3,820) |
| 受取手形及び売掛金 | 74,610 | 77,523 | 83,901 | 84,840 | 93,422 | 102,967 | - | - | +25,444 |
| たな卸資産 | 37,173 | 43,286 | 51,372 | 54,402 | 68,785 | 73,476 | - | - | +30,190 |
| その他 | 12,493 | 12,489 | 12,191 | 12,845 | 20,055 | 16,533 | - | - | +4,044 |
| **流動資産** | **158,498** | **165,635** | **180,750** | **185,525** | **222,090** | **221,493** | **-** | **-** | **+55,858** |
| 有形固定資産 | 20,399 | 24,966 | 26,915 | 26,862 | 28,624 | 27,055 | - | - | +2,089 |
| 無形固定資産 | 11,296 | 11,063 | 10,806 | 11,362 | 11,628 | 11,320 | - | - | +257 |
| 投資その他の資産合計 | 14,521 | 15,068 | 14,908 | 18,207 | 18,924 | 19,172 | - | - | +4,104 |
| **固定資産** | **46,217** | **51,098** | **52,630** | **56,432** | **59,177** | **57,548** | **-** | **-** | **+6,450** |
| **資産合計** | **204,715** | **216,734** | **233,380** | **241,958** | **281,268** | **279,042** | **-** | **-** | **+62,308** |
| 支払手形及び買掛金 | 52,068 | 57,543 | 57,159 | 51,581 | 58,881 | 59,333 | - | - | +1,790 |
| 短期借入金 | 42,207 | 51,574 | 65,114 | 76,489 | 104,714 | 95,932 | - | - | +44,358 |
| その他 | 12,948 | 10,504 | 11,686 | 11,276 | 14,488 | 16,202 | - | - | +5,698 |
| **流動負債** | **107,223** | **119,621** | **133,959** | **139,346** | **178,083** | **171,467** | **-** | **-** | **+51,846** |
| 長期借入金 | 5,593 | 5,424 | 5,223 | 7,805 | 8,533 | 11,488 | - | - | +6,064 |
| リース債務 | 8,445 | 8,203 | 7,982 | 7,757 | 7,644 | 7,439 | - | - | (764) |
| その他 | 5,739 | 5,540 | 5,354 | 5,392 | 5,433 | 5,370 | - | - | (170) |
| **固定負債** | **19,777** | **19,167** | **18,559** | **20,954** | **21,610** | **24,297** | **-** | **-** | **+5,130** |
| **負債合計** | **127,001** | **138,789** | **152,519** | **160,301** | **199,694** | **195,765** | **-** | **-** | **+56,976** |
| **株主資本** | **71,512** | **72,951** | **74,170** | **74,773** | **75,082** | **78,519** | **-** | **-** | **+5,568** |
| その他合計 | 6,202 | 4,993 | 6,691 | 6,884 | 6,492 | 4,758 | - | - | (235) |
| **純資産** | **77,714** | **77,944** | **80,861** | **81,657** | **81,574** | **83,277** | **-** | **-** | **+5,333** |
| **負債純資産合計** | **204,715** | **216,734** | **233,380** | **241,958** | **281,268** | **279,042** | **-** | **-** | **+62,308** |
| 自己資本 | 74,097 | 75,381 | 76,878 | 77,586 | 77,499 | 79,076 | - | - | +3,695 |
| 有利子負債 | 47,800 | 56,998 | 70,337 | 84,294 | 113,247 | 107,420 | - | - | +50,422 |
| ネットデット | 13,578 | 24,661 | 37,051 | 50,856 | 73,419 | 78,903 | - | - | +54,242 |
| 自己資本比率 | 36.2% | 34.8% | 32.9% | 32.1% | 27.6% | 28.3% | - | - | - |
| ネットデットエクイティ比率 | 18.3% | 32.7% | 48.2% | 65.5% | 94.7% | 99.8% | - | - | - |
| ROE（12ヵ月） | 8.1% | 8.2% | 2.9% | 7.9% | 7.5% | 8.6% | - | - | - |
| ROA（12ヵ月） | 3.0% | 3.1% | 3.3% | 3.1% | 3.7% | 4.8% | - | - | - |
| 在庫回転日数 | 40 | 42 | 49 | 52 | 61 | 58 | - | - | - |
| 当座比率 | 102% | 92% | 87% | 85% | 75% | 77% | - | - | - |
| 流動比率 | 148% | 138% | 135% | 133% | 125% | 129% | - | - | - |

出所：会社データ、弊社計算

## キャッシュフロー計算書（四半期累計）

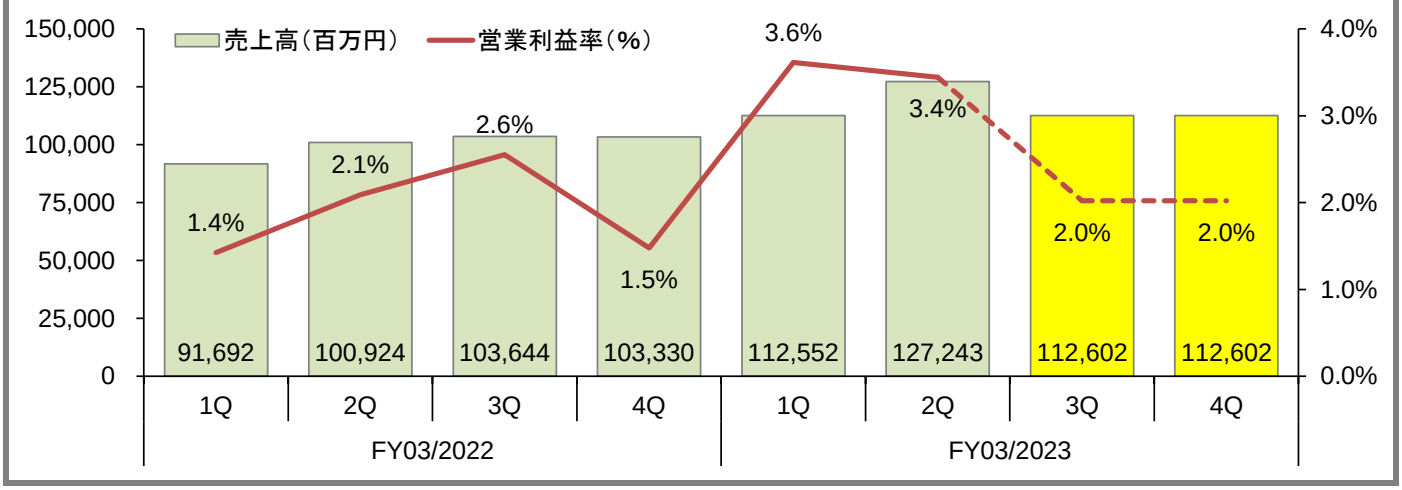
| キャッシュフロー計算書<br>（百万円） | 連結実績<br>1Q<br>03/2022 | 連結実績<br>2Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>3Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>4Q累計<br>03/2022 | 連結実績<br>1Q<br>03/2023 | 連結実績<br>2Q累計<br>03/2023 | 連結実績<br>3Q累計<br>03/2023 | 連結実績<br>4Q累計<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュフロー | - | (7,711) | - | (26,625) | - | (16,251) | - | - | (8,540) |
| 投資活動によるキャッシュフロー | - | (8,853) | - | (16,167) | - | (875) | - | - | +7,978 |
| **営業活動CF＋投資活動CF** | **-** | **(16,564)** | **-** | **(42,792)** | **-** | **(17,126)** | **-** | **-** | **(562)** |
| 財務活動によるキャッシュフロー | - | 8,583 | - | 34,488 | - | 10,658 | - | - | +2,075 |

出所：会社データ、弊社計算

**2023 年 3 月期会社予想**

2023 年 3 月期に対する会社予想（公表：2022 年 11 月 10 日）では、売上高 465,000 百万円（前年比 16.4%増）、営業利益 13,000 百万円（71.3%増）、経常利益 12,000 百万円（78.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 7,000 百万円（17.5%増）が見込まれている。また、営業利益率 2.8%（0.9%ポイント上昇）が見込まれている。一方、年間配当金予定 100.00 円（配当性向 43.0%）である。

売上高と営業利益利率




出所：会社データ、弊社計算（2023 年 3 月期 3Q 及び 4Q：下半期に対する会社予想を均等に案分）

当初の会社予想（開示：2022 年 5 月 11 日）との比較においては、増額修正が行われている。増額修正幅は、売上高で 20,000 百万円（4.5%）、営業利益で 4,500 百万円（52.9%）である。また、年間配当金予定は 90.00 円から、上述の通り 100.00 円へと 10.00 円増額されている。一方、同社が示唆するところによれば、増額修正の背景となっているのは、第 2 四半期累計期間の実績が当初の会社予想の前提（非開示）との比較において大幅に上振れた着地となっていることである。更には、その分だけ通期の会社予想を引き上げている側面が強いとされており、結果的に、下半期に対する会社予想の前提は、当初の会社予想における前提との比較で概ね据え置かれている模様である。

先述にもある通り、第 2 四半期累計期間の実績においては、半導体及び電子部品事業（デバイスの販売／EMS の展開）と、これに準じる事業内容の調達事業（サプライチェーンマネジメントをサービスとして提供）を併せれば、同社としてのセグメント利益の 100%以上が占められている。即ち、上述の同社としての業績推移は、両事業の業績推移の方向性と同様となることが想定されていよう。一方、電子機器事業（電子機器及びシステム機器の販売・設置）及び環境エネルギー事業（エネルギー／新電力／植物工場）においては、第 2 四半期累計期間の実績が、当初の会社予想の前提を下回っていることが示唆されており、通期の業績においても同様となることも示唆されている。ただし、両事業共にそもそも同社としての業績推移に対する影響度が限定的に留まっており、半導体及び電子部品事業と調達事業における上振れが、これを十二分に補うことが想定されていると考えられよう。

## 2023 年 3 月期に対する会社予想と実績

| 連結通期（百万円） | 発表日 | イベント | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| FY03/2023会予 | 2022年5月11日 | 4Q決算発表 | 445,000 | 8,500 | 7,500 | 6,000 |
| FY03/2023会予 | 2022年8月10日 | 1Q決算発表 | 445,000 | 8,500 | 7,500 | 6,000 |
| FY03/2023会予 | 2022年11月10日 | 2Q決算発表 | 465,000 | 13,000 | 12,000 | 7,000 |
| | | 増減額 | 20,000 | 4,500 | 4,500 | 1,000 |
| | | 増減率 | 4.5% | 52.9% | 60.0% | 16.7% |
| FY03/2023会予 | 2022年5月11日 | 4Q決算発表 | 445,000 | 8,500 | 7,500 | 6,000 |
| FY03/2023会予 | 2022年11月10日 | 2Q決算発表 | 465,000 | 13,000 | 12,000 | 7,000 |
| | | 増減額 | 20,000 | 4,500 | 4,500 | 1,000 |
| | | 増減率 | 4.5% | 52.9% | 60.0% | 16.7% |
| **連結半期（百万円）** | **発表日** | **イベント** | **売上高** | **営業利益** | **経常利益** | **親会社株主に帰属する四半期純利益** |
| 1Q-2Q FY03/2023会予 | 2022年5月11日 | 4Q決算発表 | - | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2023会予 | 2022年8月10日 | 1Q決算発表 | - | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2023実績 | 2022年11月10日 | 2Q決算発表 | 239,795 | 8,450 | 8,479 | 4,632 |
| | | 増減額 | - | - | - | - |
| | | 増減率 | - | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2023会予 | 2022年5月11日 | 4Q決算発表 | - | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2023実績 | 2022年11月10日 | 2Q決算発表 | 239,795 | 8,450 | 8,479 | 4,632 |
| | | 増減額 | - | - | - | - |
| | | 増減率 | - | - | - | - |
| **連結半期（百万円）** | **発表日** | **イベント** | **売上高** | **営業利益** | **経常利益** | **親会社株主に帰属する四半期純利益** |
| 3Q-4Q FY03/2023会予 | 2022年5月11日 | 4Q決算発表 | - | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2023会予 | 2022年8月10日 | 1Q決算発表 | - | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2023会予 | 2022年11月10日 | 2Q決算発表 | 225,205 | 4,550 | 3,521 | 2,368 |
| | | 増減額 | - | - | - | - |
| | | 増減率 | - | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2023会予 | 2022年5月11日 | 4Q決算発表 | - | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2023会予 | 2022年11月10日 | 2Q決算発表 | 225,205 | 4,550 | 3,521 | 2,368 |
| | | 増減額 | - | - | - | - |
| | | 増減率 | - | - | - | - |

出所：会社データ、弊社計算

# 5.0 財務諸表

## 損益計算書

| 損益計算書<br>（百万円） | 連結実績<br>通期<br>03/2018 | 連結実績<br>通期<br>03/2019 | 連結実績<br>通期<br>03/2020 | 連結実績<br>通期<br>03/2021 | 連結実績<br>通期<br>03/2022 | 連結予想<br>通期<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **売上高** | **301,449** | **205,771** | **379,548** | **323,815** | **399,590** | **465,000** | **+65,410** |
| 売上原価 | 285,678 | 190,257 | 353,897 | 298,693 | 369,407 | - | - |
| 売上総利益 | 15,771 | 15,513 | 25,651 | 25,122 | 30,183 | - | - |
| 販売費及び一般管理費 | 11,386 | 11,005 | 19,013 | 18,883 | 22,595 | - | - |
| **営業利益** | **4,384** | **4,508** | **6,637** | **6,238** | **7,588** | **13,000** | **+5,412** |
| 営業外損益 | (476) | (310) | 2,388 | (549) | (877) | (1,000) | (123) |
| **経常利益** | **3,908** | **4,198** | **9,025** | **5,689** | **6,711** | **12,000** | **+5,289** |
| 特別損益 | (642) | (1,252) | (1,007) | (1,355) | 1,825 | - | - |
| 税金等調整前純利益 | 3,266 | 2,946 | 8,018 | 4,334 | 8,536 | - | - |
| 法人税等合計 | 1,098 | 701 | 2,321 | 752 | 2,634 | - | - |
| 非支配株主に帰属する純利益 | 38 | 52 | (25) | (472) | (54) | - | - |
| **親会社株主に属する当期純利益** | **2,129** | **2,192** | **5,722** | **4,054** | **5,957** | **7,000** | **+1,043** |
| 売上高伸び率 | - | (31.7%) | +84.5% | (14.7%) | +23.4% | +16.4% | - |
| 営業利益伸び率 | - | +2.8% | +47.2% | (6.0%) | +21.6% | +71.3% | - |
| 経常利益伸び率 | - | +7.4% | +115.0% | (37.0%) | +18.0% | +78.8% | - |
| 親会社株主に属する当期純利益伸び率 | - | +3.0% | +161.0% | (29.1%) | +46.9% | +17.5% | - |
| 売上総利益率 | 5.2% | 7.5% | 6.8% | 7.8% | 7.6% | - | - |
| 売上高販売管理費率 | 3.8% | 5.3% | 5.0% | 5.8% | 5.7% | - | - |
| 営業利益率 | 1.5% | 2.2% | 1.7% | 1.9% | 1.9% | 2.8% | +0.9% |
| 経常利益率 | 1.3% | 2.0% | 2.4% | 1.8% | 1.7% | 2.6% | +0.9% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益率 | 0.7% | 1.1% | 1.5% | 1.3% | 1.5% | 1.5% | +0.01% |
| 法人税等合計／税金等調整前純利益 | 33.6% | 23.8% | 28.9% | 17.4% | 30.9% | - | - |

出所：会社データ、弊社計算



## セグメント情報

| セグメント情報<br>（百万円） | 連結実績<br>通期<br>03/2018 | 連結実績<br>通期<br>03/2019 | 連結実績<br>通期<br>03/2020 | 連結実績<br>通期<br>03/2021 | 連結実績<br>通期<br>03/2022 | 連結予想<br>通期<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 半導体及び電子部品 | - | 185,287 | 273,530 | 223,896 | 288,078 | - | - |
| 調達 | - | - | 73,376 | 71,101 | 81,527 | - | - |
| 電子機器 | - | 20,483 | 21,753 | 19,444 | 20,546 | - | - |
| 環境エネルギー | - | - | 10,883 | 9,370 | 9,437 | - | - |
| 調整額 | - | - | 4 | 2 | - | - | - |
| **売上高** | **301,449** | **205,771** | **379,548** | **323,815** | **399,590** | **465,000** | **+65,410** |
| 半導体及び電子部品 | - | 3,955 | 4,406 | 6,719 | 7,883 | - | - |
| 調達 | - | - | 386 | (127) | 798 | - | - |
| 電子機器 | - | 739 | 1,060 | 818 | 426 | - | - |
| 環境エネルギー | - | - | 580 | (344) | 236 | - | - |
| **セグメント利益** | **-** | **4,694** | **6,434** | **7,065** | **9,344** | **-** | **-** |
| 調整額 | - | (186) | 203 | (826) | (1,756) | - | - |
| **営業利益** | **4,384** | **4,508** | **6,637** | **6,238** | **7,588** | **13,000** | **+5,412** |
| 半導体及び電子部品 | - | 2.1% | 1.6% | 3.0% | 2.7% | - | - |
| 調達 | - | - | 0.5% | (0.2%) | 1.0% | - | - |
| 電子機器 | - | 3.6% | 4.9% | 4.2% | 2.1% | - | - |
| 環境エネルギー | - | - | 5.3% | (3.7%) | 2.5% | - | - |
| **セグメント利益** | **-** | **2.3%** | **1.7%** | **2.2%** | **2.3%** | **-** | **-** |
| 調整額 | - | (0.1%) | 0.1% | (0.3%) | (0.4%) | - | - |
| **営業利益率** | **1.5%** | **2.2%** | **1.7%** | **1.9%** | **1.9%** | **2.8%** | **+0.90%** |

出所：会社データ、弊社計算

## 貸借対照表

| 貸借対照表<br>（百万円） | 連結実績<br>通期<br>03/2018 | 連結実績<br>通期<br>03/2019 | 連結実績<br>通期<br>03/2020 | 連結実績<br>通期<br>03/2021 | 連結実績<br>通期<br>03/2022 | 連結予想<br>通期<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 現金及び預金 | 18,162 | 13,511 | 21,195 | 40,203 | 33,438 | - | - |
| 受取手形及び売掛金 | 62,165 | 50,583 | 71,777 | 65,606 | 84,840 | - | - |
| たな卸資産 | 22,459 | 20,983 | 35,571 | 29,942 | 54,402 | - | - |
| その他 | 4,640 | 3,212 | 5,394 | 10,382 | 12,845 | - | - |
| **流動資産** | **107,426** | **88,289** | **133,937** | **146,133** | **185,525** | **-** | **-** |
| 有形固定資産 | 3,100 | 3,219 | 20,442 | 19,404 | 26,862 | - | - |
| 無形固定資産 | 263 | 416 | 13,329 | 11,560 | 11,362 | - | - |
| 投資その他の資産合計 | 5,353 | 5,434 | 29,343 | 13,288 | 18,207 | - | - |
| **固定資産** | **8,717** | **9,071** | **63,116** | **44,252** | **56,432** | **-** | **-** |
| **資産合計** | **116,144** | **97,361** | **197,053** | **190,385** | **241,958** | **-** | **-** |
| 支払手形及び買掛金 | 32,554 | 25,130 | 42,826 | 44,878 | 51,581 | - | - |
| 短期借入金 | 37,818 | 28,095 | 50,494 | 39,262 | 76,489 | - | - |
| その他 | 4,966 | 4,653 | 10,112 | 9,955 | 11,276 | - | - |
| **流動負債** | **75,338** | **57,878** | **103,432** | **94,095** | **139,346** | **-** | **-** |
| 長期借入金 | - | - | 4,765 | 5,602 | 7,805 | - | - |
| リース債務 | 199 | 221 | 9,603 | 8,696 | 7,757 | - | - |
| その他 | 837 | 403 | 5,484 | 5,733 | 5,392 | - | - |
| **固定負債** | **1,036** | **624** | **19,852** | **20,031** | **20,954** | **-** | **-** |
| **負債合計** | **76,375** | **58,502** | **123,285** | **114,127** | **160,301** | **-** | **-** |
| **株主資本** | **34,918** | **35,657** | **68,779** | **70,476** | **74,773** | **-** | **-** |
| その他合計 | 4,850 | 3,201 | 4,989 | 5,782 | 6,884 | - | - |
| **純資産** | **39,768** | **38,858** | **73,768** | **76,258** | **81,657** | **-** | **-** |
| **負債純資産合計** | **116,144** | **97,361** | **197,053** | **190,385** | **241,958** | **-** | **-** |
| 自己資本 | 39,337 | 38,397 | 70,384 | 73,401 | 77,586 | - | - |
| 有利子負債 | 37,818 | 28,095 | 55,259 | 44,864 | 84,294 | - | - |
| ネットデット | 19,656 | 14,584 | 34,064 | 4,661 | 50,856 | - | - |
| 自己資本比率 | 33.9% | 39.4% | 35.7% | 38.6% | 32.1% | - | - |
| ネットデットエクイティ比率 | 50.0% | 38.0% | 48.4% | 6.4% | 65.5% | - | - |
| ROE（12ヵ月） | 5.6% | 5.6% | 8.3% | 5.6% | 7.9% | - | - |
| ROA（12ヵ月） | 3.3% | 3.9% | 4.8% | 2.9% | 3.1% | - | - |
| 在庫回転日数 | 29 | 40 | 37 | 37 | 54 | - | - |
| 当座比率 | 107% | 111% | 90% | 112% | 85% | - | - |
| 流動比率 | 143% | 153% | 129% | 155% | 133% | - | - |

出所：会社データ、弊社計算

## キャッシュフロー計算書

| キャッシュフロー計算書<br>（百万円） | 連結実績<br>通期<br>03/2018 | 連結実績<br>通期<br>03/2019 | 連結実績<br>通期<br>03/2020 | 連結実績<br>通期<br>03/2021 | 連結実績<br>通期<br>03/2022 | 連結予想<br>通期<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュフロー | (3,793) | 10,067 | 16,591 | 20,133 | (26,625) | - | - |
| 投資活動によるキャッシュフロー | (176) | (1,199) | (16,386) | 13,542 | (16,167) | - | - |
| **営業活動CF＋投資活動CF** | **(3,969)** | **8,868** | **205** | **33,675** | **(42,792)** | **-** | **-** |
| 財務活動によるキャッシュフロー | 2,247 | (13,133) | 2,683 | (15,337) | 34,488 | - | - |

出所：会社データ、弊社計算

## １株当たりデータ

| １株当たりデータ<br>（株式分割調整前）<br>（円） | 連結実績<br>通期<br>03/2018 | 連結実績<br>通期<br>03/2019 | 連結実績<br>通期<br>03/2020 | 連結実績<br>通期<br>03/2021 | 連結実績<br>通期<br>03/2022 | 連結予想<br>通期<br>03/2023 | 前年比<br>純増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 期末発行済株式数（千株） | 15,700 | 15,700 | 30,073 | 30,073 | 30,073 | - | - |
| 当期純利益／EPS（千株） | 15,696 | 15,692 | 30,064 | 30,063 | 30,068 | - | - |
| 期末自己株式数（千株） | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | - | - |
| １株当たり当期純利益 | 135.64 | 139.69 | 190.33 | 134.85 | 198.12 | 232.80 | - |
| （潜在株式調整後） | - | - | - | - | 197.31 | - | - |
| １株当たり純資産 | 2,506.08 | 2,446.29 | 2,340.78 | 2,441.16 | 2,580.33 | - | - |
| １株当たり配当金 | 60.00 | 100.00 | 80.00 | 85.00 | 100.00 | 100.00 | - |
| **１株当たりデータ<br>（株式分割調整後）<br>（円）** | **連結実績<br>通期<br>03/2018** | **連結実績<br>通期<br>03/2019** | **連結実績<br>通期<br>03/2020** | **連結実績<br>通期<br>03/2021** | **連結実績<br>通期<br>03/2022** | **連結予想<br>通期<br>03/2023** | **前年比<br>純増減** |
| 株式分割ファクター | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | - |
| １株当たり当期純利益 | 135.64 | 139.69 | 190.33 | 134.85 | 198.12 | 232.80 | - |
| １株当たり純資産 | 2,506.08 | 2,446.29 | 2,340.78 | 2,441.16 | 2,580.33 | - | - |
| １株当たり配当金 | 60.00 | 100.00 | 80.00 | 85.00 | 100.00 | 100.00 | - |
| 配当性向 | 44.2% | 71.6% | 42.0% | 63.0% | 50.5% | 43.0% | - |

出所：会社データ、弊社計算



**Disclaimer**

ここでの情報は、ウォールデンリサーチジャパンが当該事業会社の発信する「IR 情報」を中立的かつ専門的な立場から要約して、レポート形式にまとめたものである。「IR 情報」とは、即ち、当該事業会社に係る①弊社との個別取材の内容、②機関投資家向け説明会の内容、③適時開示情報、④ホームページの内容などである。

商号： 株式会社ウォールデンリサーチジャパン

本店所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座 6 丁目 14 番 8 号 銀座石井ビル 4 階

URL：https://walden.co.jp/

E-mail：info@walden.co.jp

Tel: 03-3553-3769

Copyright 2023 Walden Research Japan Incorporated